

③重点的取組に対する実施状況 P24~P26、P45・46

重点課題1：生活習慣病予防の取組

【重点事業1】受診率向上へのしくみづくり

(1) 意識の向上

子育てサークルで健康教育を実施し、併せてがん検診の啓発を行った。

(2) 受診の障害を取り除く

乳がん検診の指定医療機関の拡大と実施期間を延長、女性がん集団検診において託児を実施し、女性がん検診の整備に取り組んだ。

(3) きっかけの提供

特定健診の申込制を廃止し、対象者全員に受診書類を送付した。女性がん検診の申込のない者に申込書の送付による受診勧奨を実施し、受診率向上につながった。

【重点事業2】健（検）診受診後のフォロー体制の確立

糖尿病重症化予防事業に着手した（受診勧奨、集団指導教室）。特定健診結果相談会の実施回数を増やし、個別医療機関受診者の結果相談会利用率が上昇した。

次年度の取組

女性がん検診の受診勧奨再勧奨や医療機関の拡大を図り、受診率向上の取組を強化する。関係機関と連携した糖尿病重症化予防事業の取組や特定保健指導の整理をし、健診後のフォロー体制を整備する。

重点課題2：つながりを意識した子育て力の強化

【重点事業3】妊娠期からの切れ目ない支援の推進・充実を図る

(1) 妊娠期からの切れ目ない支援づくり

妊娠期からの不安や悩み等の軽減を図るため、妊娠後期アンケート項目の見直しを図り、相談支援を実施した。

(2) つながりづくり

3～4ヵ月児健康健診では、子育て期の悩みを共有できる仲間として、母親同士が繋がることのできるよう同じ地区同士で待ち時間を過ごしてもらった。パパママ教室などの事業においても、保護者同士のつながりが持てるよう働きかけている。

次年度の取組

アンケート結果より、家族等のサポートが十分得られず「育児不安がある」等の産婦が安心して子育てができるよう、妊娠期から産後ケア事業について周知を図っていく。

妊娠期から妊婦が必要なつながりを得ることができるよう、子育て支援センター等と連携し、環境づくりなどの働きかけを行う。

重点課題3：住民参加・参画型健康づくりの推進

【重点事業4】協働による健康づくり活動の発展

(1) 広報・周知の強化

せいか365健康づくりプロジェクトの取組のホームページ掲載、イベント時の掲示、健康情報コーナーへのチラシの配架などを実施した。

(2) 団体交流会の開催

せいか365プロジェクト新規立ち上げのための「活動育成セミナー」を開催し、住民及び職員など総勢44名が集まり、次年度からのプロジェクトの企画が始動した。

次年度の取組

継続して、プロジェクトの啓発を行うとともに、活動育成セミナーの参画者と新規プロジェクトの立ち上げを行う。また、既存の5プロジェクトの活動支援方法について、検討する。